(お知らせ)

要

※ 数値等は全て速報値のため、

宮崎県新富町における鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣について

令和3年2月8日 徾

防

今後変更される可能性があります。

- 2月6日(土)、宮崎県新富町に所在する養鶏場(飼育数:約24.0万羽)において鳥インフルエンザの疑いが発生。検査の結果、 7日(日)0700に鳥インフルエンザ陽性が確定。
- 7日(日)0700、宮崎県知事から陸上自衛隊第43普通科連隊長(都城駐屯地)に対し、鶏の殺処分等の支援に係る災 害派遣を要請。
- 同日0750、陸上自衛隊第43普通科連隊(都城駐屯地)を基幹とする対処部隊が殺処分等を開始。
- 8日(月)0515、自衛隊に割り当てられた殺処分が完了し、じ後の防疫措置は自治体のみで対応可能となったことから、宮崎県

(合計2個対処部隊(各隊約140名)を編成し、12時間交代のローテーション勤務による24

知事から陸上自衛隊第43普通科連隊長(都城駐屯地)に対して災害派遣撤収要請があり、活動を終了。

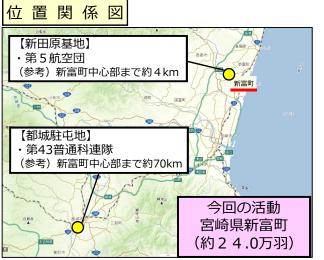
○ 陸上自衛隊第43普通科連隊(都城駐屯地)、航空自衛隊第5航空団(新田原基地)

○ 約280名態勢

時間態勢で対応) ※後方支援要員を含む

動 内 容 ○ 養鶏場内における鶏の殺処分等

態勢



【参考】今回の活動の様子







自衛隊の鳥インフルエンザへの対応について

	活動期間	市町村	農場規模(羽数)	派遣部隊
1	令和2年11月 5日 ~ 8日	香川県三豊市	約31.7万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊(善通寺)等
2	令和2年11月 8日 \sim 9日	香川県東かがわ市	約 4.6万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊(善通寺)等
3	令和2年11月15日 ~ 16日	香川県三豊市	約 7.7万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊(善通寺)等
4	令和2年11月20日 ~ 24日	香川県三豊市	約80.5万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊(善通寺)等
(5)	令和2年11月22日 ~ 23日	香川県三豊市	約 7.5万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊(善通寺)等
6	令和2年11月25日 ~ 27日	福岡県宗像市	約 9.2万羽	陸上自衛隊第2高射特科団(飯塚)等
7	令和2年11月26日 ~ 28日	兵庫県淡路市	約14.5万羽	陸上自衛隊第3特科隊(姫路)等
8	令和2年12月 2日	宮崎県都農町	約 2.9万羽	陸上自衛隊第43普通科連隊(都城)等
9	令和2年12月 2日 ~ 4日	香川県三豊市	約 36.7万羽	陸上自衛隊第15即応機動連隊(善通寺)等
10	令和2年12月 6 日 \sim 7日	奈良県五條市	約 7.7万羽	陸上自衛隊第7施設群(大久保)等
11)	令和2年12月 7日 ~ 9日	広島県三原市	約13.7万羽	陸上自衛隊第46普通科連隊(海田市)等
12	令和2年12月 8日	宮崎県都城市	約5.9万羽	陸上自衛隊第43普通科連隊(都城)等
13	令和2年12月 8日	宮崎県小林市	約4.3万羽	陸上自衛隊第24普通科連隊(えびの)等
14)	令和2年12月10日 ~ 11日	和歌山県紀の川市	約6.8万羽	陸上自衛隊第37普通科連隊(信太山)等
15	令和2年12月11日 ~ 14日	岡山県美作市	約64.4万羽	陸上自衛隊第13特科隊(日本原)等
16	令和2年12月14日	宮崎県宮崎市	約12.6万羽	陸上自衛隊第43普通科連隊(都城)等
17)	令和2年12月14日 ~ 15日	宮崎県日向市	約4.6万羽	陸上自衛隊第43普通科連隊(都城)等
18	令和2年12月24日 ~ 31日	千葉県いすみ市	約116万羽	陸上自衛隊第1空挺団(習志野)等
19	令和2年12月30日	宮崎県小林市	約15.4万羽	陸上自衛隊第24普通科連隊(えびの)等
20	令和3年 $1月11日 \sim 19日$	千葉県いすみ市	約115.0万羽	陸上自衛隊第32普通科連隊(大宮)等
21)	令和3年 1月23日 ~ 24日	富山県小矢部市	約14.1万羽	陸上自衛隊第14普通科連隊(金沢)
22	令和3年 1月31日	宮崎県新富町	約8.0万羽	陸上自衛隊第43普通科連隊(都城)等
23	令和3年 2月 2日~ 7日	茨城県城里町	約84.0万羽	陸上自衛隊施設学校(勝田)等
24)	令和3年 2月 6日~ 7日	千葉県旭市	約42.0万羽	陸上自衛隊第1空挺団(習志野)
25	令和3年 2月 7日~8日	宮崎県新富町	約24.0万羽	陸上自衛隊第43普通科連隊(都城)等
26	令和3年 2月 7日~	千葉県多古町	約115.0万羽	陸上自衛隊第1空挺団(習志野)等



自衛隊の鳥インフルエンザへの対応について

